

グループもみじ

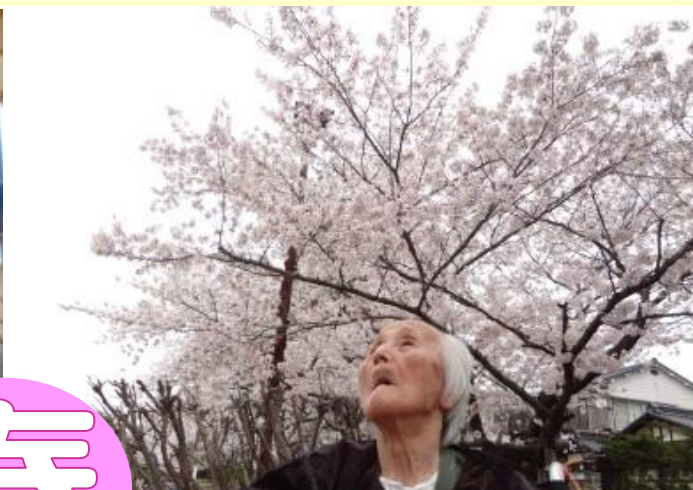
法人理念



「ひとりの人を大切にした まごころ介護」

「ひとりの人の可能性を信じる まごころ介護」

私たちグループもみじは出会いから、最期まで
ご本人・ご家族のパートナーとして寄り添い続けます。
「必要なときに・必要なことを・必要なだけ」
もう一つの我が家として暮らしのお手伝いをいたします。



春



連載スタート!
宅老所ってどんなところ?

季節で感じるもみじの宅老所

★ 宅老所ってみなさんご存知ですか？

「正直よく分からない。」「自分には関係ないや。」

★ いえいえ、そんな特別なことはありませんよ。

★ お年寄りもスタッフも、ご家族もご近所さんも、
★ みんなが自然に過ごす暮らしの場。

★ 2016 年の思い出でつづる

★ 宅老所ワールドへいざ出発！

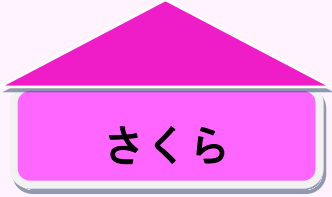
味わいのある4つの宅老所

★


タやけ小やけ



みんなのあもり

★


さくら



夢いちもんめ

個性豊かなお年寄り

★ ゆかしいなスタッフ





1月

寒い時期、暖かなお部屋でのんびり
過ごされるみなさんです。
今日は何をしようかな？



夢いちもんめ

100歳おめでとう！トヨコさん。



宅老所のお仲間からもお祝いのコメント。
「まだまだ元気でやりましょうな。」



紫のベストはスタッフの手作り。「ありがと、
ありがと」と手を合わせて喜ぶトヨコさんです。

さくら



リンゴの皮むきお手の物。手先の器用なトシ
さん。「これまた煮るんだろ？」とにっこり。

さくら



「髪の毛とかしてあげるわね～」
いつも仲良しサチさんとナガさん。

みんなのあもり



ハルキさん念願の猫カフェへ遊びに行きま
した。「かわいいな～」ずっとなでなで。

もみじのケア ひとことメモ①

あたりまえの事です、自分のしたい
コトやりたいコトが出来る幸せは何に
も代えがたいですね。認知症の方に
とっても自分らしく過ごせる時間はと
っても大切。スタッフは気持ちを汲み
ながら、さりりとお手伝いできる心配
りを意識しています。ここでは決まっ
たスケジュールなんてありません。

笑顔と健康が届きますように。
節分には恒例豆まきをします。
「鬼は外～福は内～」

2月



さくら



いつもはシャイな赤松スタッフ。「僕、鬼やります」と名乗りを上げ見事な倒れ込みに皆大笑い。

夢いちもんめ



タヤけ小やけ



風船で作った可愛い鬼さん。どうかしら？

私らしく時を過ごす 夢いちもんめのナガコさん

「ここに来れば温かくて美味しいお味噌汁や大好きなコーヒーが飲めるの。そして食後は氷川きよしの動画を見ながらゆっくりと過ごすわ。 自宅で一人過ごすのも嫌いじゃないけど、ここに来てみんなと歌を唄い、色んな話ができる事が楽しみになったわね。いろいろ面倒かけてごめんね。これからよろしくね。」

ナガコさんの温かなお言葉。職員も心を寄り添わせたいと思います。夢いちもんめに通ってくださってありがとうございます。こちらこそどうぞよろしくお願いします。今日はみんなの分の恵方巻きを作っていました。とっても美味しそう！

夢いちもんめ



美味しそうな恵方巻き。いくらとズワイガニたっぷり。





3月

雪も溶け、暖かな日差しに誘われ
こころもうキウキ。
お出かけ気分が高まります。

みんなのあもり



車に乗って出かけた先は…。元気な子供たちの
ブラスバンド演奏会。リズムに合わせて拍手～

さくら



春休みのこの日。遊びに来たスタッフのお孫さんと足湯へ。
「本当の孫のようだわ。」やさしく見守るレイさん。

夢いちもんめ



おひな祭。女性陣はおすまして記念撮影。
桜餅づくりは男性陣。おながいしま～す。



2017年3月30日

テレビ信州「報道ゲンバFace」番組内で
宅老所みんなのあもりと認知症ケアにつ
いてご紹介頂きました。密着取材継続中。
今後の放送日は決まりましたらグルー
プもみじホームページにてお知らせいた
します。



ボランティアで紙芝居をして下さる飯島さん。
番組内でもご紹介されました。(宅老所みんなのあもり)

介護コラム～お茶っこしましょ

省エネモードは長生きの秘訣？

夢いちもんめのトヨコさん。100歳のお誕生日を過ぎたら、今までの元気がどこへやら。（いや～毎度毎度スタッフは手を焼いておりました…。愚痴じゃありませんよ。）毎日の大きな声もすっかり出さず、こたつで静～かにちょこんと座っています。100歳過ぎて身体も弱って来たのかな…スタッフも心配しつつ、冗談交じりに「トヨコさん。最近どうしたね？省エネモードで動いているんかい？」ポンと話しかけると「そうだよ～。」可愛い笑顔を返すトヨコさん。人間の本能がそうさせる？無駄なエネルギー

ーを節約して長生きへ向けてスイッチが切り替わったみたい。さてさて、もみじの田中代表も何かとあつてはスタッフに雷を落としまくって雷おやじここにありって感じだったのに、この頃ずいぶん丸くなったとスタッフ間でも噂がチラホラ。これってまさかの省エネモード？怒るエネルギーを節約中？まだまだ、わしも長生きするぞ～。お前らには負けておれんわ。ガッツハッハ！はそんな声が聞こえてきそうです。

心と暮らしに寄り添う～その時必要とされる事

宅老所みんなのあもりでお泊りされているトモコさん。月に一度大好きなご主人に会いに行きます。いつもこの日を楽しみにしているトモコさん。あいにく午前中から雪が降って寒い中での帰宅でしたが、洋服を着こんでスタッフが運転する車で向かいました。コタツに入り、お茶請けにみかんを食べながら次第にウトウト…。ご主人とのひとときをゆっくり過ごします。帰りの車内ではウフフと穏やかな笑みを浮かべとても良い表情のトモコさんでした。



おみかん美味しいよ。
あんたも食べな。



宅老所みんなのあもり

小規模多機能型居宅介護
(026)226-0903



必要に応じた柔軟なサービス

24時間、本人、ご家族の都合に合わせてご利用いただけます。食事や入浴の時間だけの利用、通院援助、訪問介護も組み合わせ自由です。暮らしに合わせたきめ細やかな対応を行います。お墓参りやお買い物など、あらゆるシーンでスタッフが充実サポートいたします。

宅老所さくら

認知症対応型通所介護
(026)244-7104



笑い声がひびく明るいお家

チームワークピッタリのさくらのスタッフが作り出す、安心と居心地の良さが魅力の宅老所。フットワーク軽くどこでもお出かけ。おひとりおひとりに合わせたおもてなしがキラリと光ります。ガーデンカフェ併設。地域交流の拠点です。

★ 職員の手記より～もみじの理念と私

入浴介助は本音を聴きだせる場

岩崎満子（宅老所さくら 看護師）

来所されてもすぐに「家に帰りたい」「用事があるから帰ります」と訴える方が数人いらっしゃいます。しばらく訴えを傾聴し落ち着かれたところに、ゆっくりお風呂につかりませんか？とお誘いします。私にとって入浴介助はご本人の本音を聴きだせる場であり、リラックスして頂ける場所だと思っています。ある方は大好きなご主人の話、またある方は保母をしていた頃の話、ご自慢の息子さん娘さん達の話など、みなさん満面の笑顔でお話しして下さいます。身体・洗髪・衣類の着脱はなるべく手を出さずにご本人の力でやれるよう最小限の介助をし、転倒など十分注意し対応させて頂いています。



相手を信じることで生まれるポジティブな学び

白谷利昭（宅老所みんなのあもり 介護士）

「長生きをするんじゃないかった…」お年寄りが自らの事をそんな風に思う事の無いように、いつも笑顔を保てるように努めています。災害などでたくさんの方が亡くなることもあれば、若くして命を自ら断つ方も世の中にいる中、かけがえのない一人一人の命と接する事で自分自身も磨かれます。命がある事には何かしらの意味があつての事だと思っています。それぞれの意味が違って、相手と関わる事で何かを学べるのだと思います。相手を信じることで生まれるポジティブな学びだと思っています。認知症のご利用者様の思い出の場所、景色の良い所などへご本人とご家族、職員が一緒にお出かけすることがあります。事前にご家族とお出かけ先を話し合い計画します。お身体に負担無く、ご希望を出来るだけ叶えることが出来るように考えながら取り組んでいます。同行する職員に私の事を指名して下さいるご家族もいらっしゃり、私も事前に下見をし、車いすでも問題ないかなど確認しています。お出かけの日はとても喜んでいらっしゃるお姿に私も嬉しくやりがいを感じています。



タヤけ小やけ

小規模多機能ホーム
(0263)87-2760



木の香り漂う開放的な空間。

出会いから最期まで。やさしく寄り添うパートナーとして、お年寄りとご家族を支えます。広々としたリビング、風が通るウッドデッキ、季節の旬を味わう手作りの食事。やさしさと笑顔が明るくあなたを迎えます。ふらりと立ち寄れるタヤけ小やけカフェも併設して、ご近所さんも顔馴染み。

宅幼老所夢いちもんめ

認知症対応型通所介護
(0263)26-1680



人生笑顔いちばん！夢いっぱい

子供とお年寄りが共に過ごせるどこか懐かしく家族のような温かい雰囲気。毎日のスケジュールはありません。その日その時、やりたいことをやりましょう！料理でも、畑仕事でも、季節を感じるドライブでも。1歳と100歳のコミュニケーションが繰り広げられる夢いっぱいの空間です。

今、み爺が 想うこと



人間は生まれてくるには意味を持つと言われる。ならば死ぬことにも意味があるはずだ。その意味は自らが死を迎えた後に、誰かの内に何かを残すという事ではないか。一緒に生きた人々、関わりのあった人々の心の内に。死にゆく人のそばに寄り添う私たちが、死から何を教わり気付かされたか。それが大きい程、死の持つ意味は深くなる。死を迎えてなお、その存在が私の心に生きつづける。それが人間の死の道理だ。

人間の死にはひとつも無駄がない。なぜなら死が生涯かけた人生劇の最終章だからだ。私たちはその人の生まれたときのこと、成長の過程、数々の人生の思い出に直接ふれてはいないし、本人以外には全てを知る由もない。記憶はその人の身体の中にしかない。しかし、死という最期の姿でもってうかがい知ることができるだろう。だから人間は死にふれる事によってこれからの人生に大きく影響を受け新たな意味を生ずる。私たちが心しなければならぬことは、「人の死は二度あってはならない」ということだ。人の死はその人の実在を証明するものだが、二度目の死はその人の実在を否定し消してしまうことを意味する。どのような人生であろうと、生ききったという証は誰かの心の中に生きつづけてこそ、死にがいがあったということだろう。多くのお年寄りはそれを望むのだと思う。その人らしく人生を終えるということはそういうことだ。

「良く生きた人は良き死を迎え 良く死ぬことは良く生きた証である」

新着写真館 タヤけ小やけ ひな祭



食材の買い出しから、甘酒や雛あられづくり、ケーキを思わせる形の華やかな押し寿司。みんなでひな祭を盛り上げます。ぱっと花咲くタヤけ小やけの女子力全開ひな祭。！次はお花見楽しむわよ～。一年通じて賑やかです。



グループもみじホームページでは宅老所の日々を掲載中！

看護師さん募集！正社員・パート

「宅老所みんなのあもり」

看護職員募集中です

【長野市安茂里】日勤のみ※准看可

- ・ご利用者様の健康管理
- ・病変時初期対応
- ・ご家族、介護職員への健康管理アドバイス
- ・「もうひとつの家」「もうひとつの家族」としての安心づくり

詳細は事務局までお問い合わせください。

インターネット「おしごとながの」にも
求人掲載中(看護師・介護士)。



認知症の方への接し方がわからない…

お年寄りを地域で支えるためには何が必要？

自宅で最期を迎えることは可能？

あなたの不安やお悩みに答えます！

認知症ケアや人権についての講演依頼及び宅老所での研修を受け付けております。ご活用ください。



南牧村認知症地域講演会にて

介護でお困りの事などお気軽にお問い合わせください。見学も受け付けております。

宅老所みんなのあもり	026-226-0903	宅老所さくら	026-244-7104
タヤけ小やけ	0263-87-2760	宅幼老所夢いちもんめ	0263-26-1680

NPO法人グループもみじ 〒380-0941 長野県長野市葭ヶ淵 1861

電話 026-227-4425 FAX 026-217-7764 ホームページ [グループもみじ](#) [検索](#)

※ご家族の許可を頂き写真を掲載しております。

※ホームページではもみじ会誌バックナンバーがご覧頂けます。

